

たか おか
高岡歴史クイズ

Q7

一番高いのはどれ？

- A 前田利長墓所 B 高岡大仏 C 高岡御車山



Q8

高岡古城公園は、加賀前田家二代当主前田利長公が築いた高岡城の城跡です。全国でも珍しい水濠公園として知られていますが、その美しい水濠は、総面積21万㎡(東京ドームのおよそ4.5倍)の約何割でしょうか？

- A 約2割 B 約3割 C 約5割

Q9

加賀前田家三代当主前田利常は高岡を城下町から何の町に変えたでしょうか？

- A 農業の町 B 商工業の町 C 芸術の町

Q10

高岡城の石垣にはマーク(刻印)がつけられています。それは何種類あるでしょうか？

- A 約10種類 B 約20種類 C 約80種類



Q11

山町筋には、「ぎんぎんざらざら 夕日が沈む」で始まる曲の作曲家で有名な室崎琴月の生家があります。この曲の題名を教えてください。

- A ギンギンざらざら B 夕日 C ふるさと



Q12

高岡御車山の鉾留。ちがっているのはどれ？



高岡の歴史文化に親しみ、魅力を再発見!

近世高岡の
文化遺産群

さんせいいたかおかのぶんがいさんぐん



近世高岡の文化遺産群とは？

高岡は、長い歴史の中で、銅器や漆器など伝統産業を築き上げ、国宝瑞龍寺や国宝勝興寺、山町筋の土蔵造りの町並みや大仏、金屋町の千本格子の家並みなど、文化的資産を数多く生み出し、大切に守ってきました。

高岡の情報
さらに+
になったよ!





水 瀑

1 たか おか じょう あと 高岡城跡 (高岡古城公園)

- くにしていしせき 国指定史跡
- めいじよ せん さくら名所100選
- にほん 100名城
- にほん れきし こうえん せん 日本の歴史公園100選
- にほん とし こうえん せん 日本の都市公園100選

慶長14年(1609)に前田利長公が築城した城で、設計は高山右近と伝えられています。利長公の死去後、元和元年(1615)の一國一城令によって廃城となりました。

三代利常公は、城内に藩の米蔵や火薬庫を置いて、郭や堀など城の基本機能を残しました。明治維新直後の民間払い下げの危機も、服部嘉十郎ら高岡町民たちの運動によって都市公園(高岡公園)となることで切り抜けました。

築城当時の縄張りが良好に残されており、近世初頭の政治・軍事の状況を知る上で貴重な城跡です。



見どころ 古城公園は、その美しさから数々の100選に選ばれているよ!



日本有数の美しい水瀑公園だよ!



高山右近像

前田利長公像



小竹藪

三の丸

本丸

明丸

二の丸

鍛冶丸

日本100名城

全景



所 古城1-1-9 無料 ☎ 0766-20-1563 高岡駅から徒歩15分
車 能越自動車道高岡ICから15分



仏殿(国宝)

2 ずいりゅうじ 瑞龍寺

こくほう 重要文化財

加賀前田家二代当主前田利長公の菩提を弔うため、三代利常公が建立しました。加賀の名工山上善右衛門嘉広の手により、利長公33回忌にあたる正保3年(1646)頃から寛文3年(1663)の50回忌にかけて七堂伽藍が整備され、総門・山門・仏殿・法堂を伽藍中心線上に配した禅宗寺院の典型的な姿になりました。



さんもん 山門(国宝)

伽藍瑞龍の中樞を担う建物で純粋な禅宗様式の二重門です。



はつどう 法堂(国宝)

利長公の廟として加賀藩によって特別に保護されました。江戸時代には大方丈と呼ばれ、現在も利長公の位牌が安置されています。



ずいりゅうじ けいだい ち し していしせき 瑞龍寺境内地(市指定史跡)

見どころ ぶつでん はつどう さんもん かくほう 仏殿、法堂、山門が国宝に指定されているんだ!

所 関本町35 随 9:00~16:30 (12/10~1/31は9:00~16:00) (入場は30分前まで) 料 大人500円、中学生200円、小学生100円 休 無休 ☎ 0766-22-0179 高岡駅から徒歩10分、新高岡駅から徒歩15分 能越自動車道高岡ICから10分



見どころ ざ かざ はす う ぼ 台座を飾る「運の浮き彫り」は、130枚もあるんだ。

3 まえだ としなが ぼ 前田利長墓所

くにしていしせき 国指定史跡

三代前田利常公が兄利長公の遺徳を称えるために、33回忌にあたる正保3年(1646)に造営されました。戸室石でつくられた御廟があり、墓所の内区には、石灯籠と共に荘厳な雰囲気をも今に伝えています。

9月13日の前田利長顕彰祭には、御廟が公開されます。

所 関町73 交 高岡駅から徒歩15分 車 能越自動車道高岡ICから15分

4 やまちょう すじ 山町筋

どごうづく まちな (土蔵造りの町並み)

くに せんでいじゅうようでんとてきけんぞうぶつぐんほそんちく
国選定重要伝統的建造物群保存地区

たかおか させ 商都高岡を支えた商人たちの町で、明治33年(1900)の大火後、当時の防火建築物である土蔵造りにて再興しました。旧北陸街道に沿って軒を並べており、開町時の基本的な町割りを今に伝えています。高岡御車山を所有することから、「山町」と呼ばれています。

所 御馬出町から小馬出町 徒歩10分
 所 能越自動車道高岡ICから10分



すがのけじゅうたく 菅野家住宅

じゅうようぶんかざい 重要文化財

やまちょうすじ どごうづく 山町筋を代表する土蔵造りの町家。主屋、土蔵ともに明治33年(1900)の大火直後の建設と伝えられ、伝統的で質の高い町家が多く残る高岡でも、大規模でもっとも質の高い建造物の1つです。

所 木舟町36 開 9:30~16:00 料 大人300円、中学生以下無料
 休 火曜日、8/13~17、年末年始、厳冬期(1月~2月) ☎ 0766-22-3078



たかおか し どごうづく 高岡市土蔵造りのまち資料館 (旧室崎家住宅)

ししていぶんかざい 市指定文化財

むろさき せん いとな 室崎家は繊維問屋を営んでいた商家で、現在は山町筋の町の形成から土蔵造りの成り立ちや伝統建築について紹介する資料館となっています。

所 小馬出町26 開 9:00~16:30 ※平日に本施設を鑑賞・利用される際には、事前に申し込みが必要となります。 料 高校生以上300円、中学生以下無料 休 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 ☎ 0766-25-5223



やまちょう 山町ヴァレー

昭和初期に建てられた文具商の建物をリノベーションした複合商業施設。中庭には八つの蔵があり、高岡ならではの食材を使った飲食店やクラフトショップなどがあります。

所 小馬出町6 開 10:00~16:30 ☎ 0766-75-9614



たかおか せかいできかかくしゃ たかみね じょうきち 高岡に生まれた世界的化学者 高峰 謙吉



たかおかあんに まだしまち たかみね かえい 高岡御馬出町の町医者・高峰家の11代目として嘉永7年(1854)に生まれ、少年期より金沢・長崎・京都・大阪などで学んだ高峰博士は、当初医学を志しますが、15歳のころに化学分析学を学んだことを機に、化学の道に進むことを決意します。

地道な研究を続け、食物を消化する酵素「タカチアスターゼ」の発明と、副腎髄質ホルモン「アドレナリン」の抽出に成功しました。高峰博士は偉大な化学者であるとともに、その語学力と行動力で企業を動かし、その発明、発見を製品化した事業家でもあります。

また、高峰博士は事業成功で得た富を、日米親善、民間外交のためにも、惜しみなく投じています。ワシントンD.C.のボトムマック河畔にある桜並木の植樹を企画し資金を提供したのは高峰博士であり、ニューヨーク市へも桜を寄贈しています。

にちべいしんせん げいひんかん しょうふうでん さいげんてんじ 日米親善の迎賓館 松楓殿の再現展示



しょうふうでん 松楓殿は、1904年セントルイス万国博覧会の日米親善の日本館を高峰謙吉が譲り受け、ニューヨーク郊外の別荘地メリーウォルドパークに移築したゲストハウスです。この建物は「松楓殿」と名付けられ、日米親善の社交場として、政財界の要人の迎賓館として利用されました。

この高峰謙吉博士ゆかりの松楓殿の壁画や調度品などが博士の生まれ故郷である高岡に贈られたことを機に高岡商工ビルに「松楓の間」「中二階」を再現展示しました。博士の愛用した調度品を展示するとともに映像やデジタルコンテンツで博士の功績を発信しています。

所 丸の内1-40 高岡商工ビル(高岡商工会議所)1Fロビー 開 9:00~17:00 ☎ 0766-23-5000



たかおかしんようきんこ たかみねきねんかん 高岡信用金庫「たかしん高峰記念館」

たかみね りんせつ たかみねはかせ りやくれき 高峰公園の隣接地にあり、高峰博士の略歴や功績を紹介するパネルをはじめ、松楓殿の模型や博士直筆の手紙の複製などを展示しています。

所 守山町68 開 9:00~17:00 (年末年始を除く)
 ☎ 0766-23-1222



たかみねこうえん 高峰公園

たかみねはかせ あとち 高峰博士の生家跡地にあり、毎年11月3日に生誕祭が開催されます。生誕100周年を記念し、建立された胸像の台座には、日本人初のノーベル賞受賞者・湯川秀樹博士による高峰博士をたたえる文章が刻まれています。



所 御馬出町51



山町筋(土蔵造りの町並み)を通る御車山

5 たかおかみくるまやまつり 高岡御車山祭

よいまつり
5月1日(宵祭4月30日)

じゅうようゆうけい むけいみんぞくぶんかざい
重要有形・無形民俗文化財

むけいぶんか いざん
ユネスコ無形文化遺産

としえこう たいとうひでし はいりょう こしよるま
利家公が太閤秀吉から拝領した御所車
を、利長公が開町にあたり町民に与えたの
が始まりとされます。華やかな桃山様式を
帯びた高岡名工の技が結集されており、7基
の御車山が町々を巡行する祭の華麗さは、
圧巻です。



たかおか しつこう いなみちうとく なんとし
高岡の金工、漆工、そして井波彫刻(南砺市)
の技術を駆使した装飾で表現されています。



5月1日は「高岡の歴史文化に親しむ日!! 高岡の歴史文化の魅力を再発見しよう!」



高岡御車山会館

高岡が誇る「御車山」を周年展示する施設。ショップや観光情報提供コーナーを備え、まち歩きの出発点としてもご利用いただけます。

所 守山町47-1 時 9:00~17:00 (入館は16:30まで) 料 大人450円、中学生以下無料 休 火曜日(祝日の場合は翌平日)、年末年始 電 0766-30-2497 交 高岡駅から徒歩10分 車 能越自動車道高岡ICから10分



見どころ 町内を曳廻した後の勢揃いはすごい迫力だよ!

坂下町

「露払い」役として坂下町の「源太夫獅子」が御車山を先導します。

通町

【銚留:鳥兜】

御馬出町

【銚留:胡籐に弓矢】

守山町

【銚留:五鈺鈴】

木舟町

【銚留:胡蝶】

小馬出町

【銚留:太鼓に鶏】

一番街通

【銚留:釣鐘】

二番町

【銚留:桐】



6 かなやまち 金屋町 (千本格子の家並み)

くにせんでいじゅうようでん どうてき けんぞうぶつぐん ほぞんちく
国選定重要伝統的建造物群保存地区

としながこう となみくににしぶかなや
利長公が砺波郡西部金屋から7人の
いもじ いもじ いもじ
鑄物師を招き鑄物産業を興させたのが
この町の起源で、高岡鑄物発祥の地です。
「さまのこ」と呼ばれる千本格子の家並み
と銅片の敷き込まれた石畳が美しいた
ずまいを見せます。

プラス



有磯正八幡宮 くにどうろくゆうけいぶんかざい 国登録有形文化財

たかおかい ものほっしょう
高岡鑄物発祥の地である金屋町の氏神
いしじりめのみこと まつ たかおかい も
「石凝姥命」が祀られており、昔から高岡鑄物
しそんすう おりそづくよ
師の尊崇を集めてきました。有磯造りと呼
ばれる銅板葺の屋根が特徴です。

〒 横田町3丁目1-1 ☎ 0766-22-0334

プラス



たかおかい ものほっしょう ちひ 高岡鑄物発祥の地碑 (金屋緑地公園)

たかおかい ものほっしょう ちひ
高岡鑄物発祥の地碑は、
たかおかな やりよくちこうえん
高岡金屋緑地公園内にあり
ます。高岡城築城に使われ
た石垣が転用されています。

〒 金屋町

見どころ

いしだたみ
石畳のところどころに散り
ばめられたハートや星型
の銅片を見つけてみてね!



たかおかし ものしりょうかん 高岡市鑄物資料館

かいいゅう しりょう
民家を改修した資料
かんで、金屋の町並みに
とこ 溶け込んでいます。貴重
な古文書や懐かしい
ちゆうぞう
鑄造道具などを通して、
たかおかい もの
高岡鑄物の歴史をご覧
いただけます。



〒 金屋町1-5 ☎ 9:00~16:30 高校生以上300円、
中学生以下無料 ☎ 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始
☎ 0766-28-6088 ☎ 高岡駅から徒歩20分 能越
自動車道高岡ICから10分



たかおか どう き たかおか しゅ き 高岡銅器と高岡漆器

くに していでん どうてき こうげいひん
国指定伝統的工芸品



プラス



たかおか どう き 高岡銅器

まえだ としながこう いもじ たかおか よ
前田利長公は、鑄物師たちを高岡に呼び、工場を
つくりました。はじめは実用的な銅や釜などをつっ
ていましたが、江戸中期には釣鐘や灯籠など大き
な銅鑄物をつくるようになり、近年では仏具や花器、
新しいクラフト商品などが生産されています。

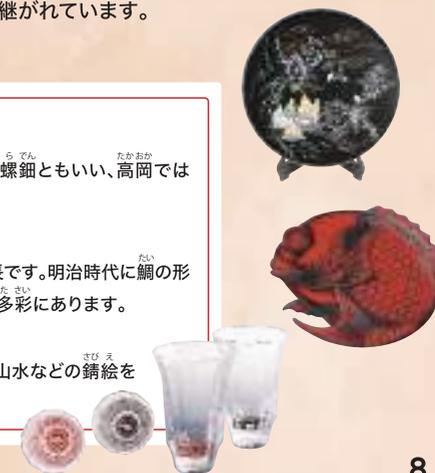
- 焼型鑄造「大きな銅像も製作できる」
鑄型を約900℃で焼いた後、約400℃に冷ましてから、溶かした金属を流し込み鑄造法です。
- 双型鑄造「梵鐘などを製作する」
左右対称の断面の板を回転して原型を製作し、円筒形や円錐形の製品をつくる手法です。
- 蝋型鑄造「精度の高いものができる」
蜜蝋などでつくった原型を高温で焼いて蝋を溶かし、そこに金属を流し込んでつくりま



たかおかしゅ き 高岡漆器

たかおかしゅ き たかおか ころ
高岡漆器は、高岡のまちができた頃に始まった
とされています。漆器職人である塗師たちが
高岡に移り住み、漆を塗った膳などをつくり、
やがてさまざまな技法が使われるようになりま
げんざい おおがいぬり ちようこくぬり ゆうすけぬり
した。現在では、青貝塗、彫刻塗、勇助塗などが
受け継がれています。

- 青貝塗
夜光貝、蝶貝、孔雀貝などを薄く削り、花鳥図などを表現します。螺鈿ともいい、高岡では
0.1ミリ厚の薄さで細工するものもあります。
- 彫刻塗
木地を彫刻して漆を塗った「彫刻塗」は、立体感のある味わいが特長です。明治時代に鯛の形
をした鯛盆が全国的にヒットしたほか、花鳥風月を彫ったものなど多彩にあります。
- 勇助塗
初代石井勇助が、研究して生み出したといわれる漆器です。花鳥や山水などの鑄絵を
か かくえ ぼくえ そうこうてき ぬき ぎほう
描き、青貝、玉石、箔絵などを施す総合的な塗りの技法です。





7 築城 たか おか だい ぶつ
高岡大仏
 どう ぞう あ み だ に よ ら い ざ ぞう
 (銅造阿弥陀如来坐像)

市指定文化財

奈良・鎌倉に並ぶ日本三大仏。利長公が高岡に築城の折、この地に移されました。2度の焼失の後、不燃の大仏としてよみがえりました。高岡鑄物職人の技術の粋を集めて鑄造された、高岡の象徴であり、誇りとなっています。

所 大手町11-29 休 志納 休 無休 ☎ 0766-23-9156
 交 高岡駅から徒歩10分 能越自動車道高岡ICから10分

見どころ たかおかだいぶつ
 高岡大仏の顔の大きさは、高さ2m27cm、耳の長さは1m21cmもあるんだ！

まちなかアート

高岡の町を歩くと、あちこちでブロンズ像と出会うことができます。巨大な大仏や街角のかわいい像、おなじみのキャラクターなどが点在していて、野外美術館のような楽しさです。



かたはらまちこうさてん たかおかえきこうつうひろば
 片原町交差点 高岡駅交通広場



たかおかえきまえ おおとものやかもちろう
 高岡駅前 大伴家持像



おたやどお がくたいまど
 御旅屋通り 楽隊の窓

たかおかちいきじばさんぎょう ジーバ
高岡地域地場産業センター ZIBA

約400年以上も人々によって受け継がれてきた地場産業「高岡銅器」「高岡漆器」「菅笠」などの製品の展示・販売や開発支援を行っています。いものせいさく 鑄物の製作体験などもできます。

所 御旅屋町101 御旅屋セリオ2階
 時 10:00~18:00 休 水曜日、年末年始
 ☎ 0766-25-8283 入館無料



プラス

ふじ こ えふ ふ じ お せん せい
藤子・F・不二雄先生
ゆかりの地

たかおか ししゅつしん ふじこ えふ ふ じ お せん せい
 高岡市出身のまんが家、藤子・F・不二雄先生の作品のキャラクターたちに出会えるスポットがたくさんあります。



● クルン高岡1階待合室
 ドラえもんポスト



● ドラえもんの散歩道

所 末広町1-8 ウイング・ウイング高岡 広場



● 高岡市立中央図書館

所 末広町1-8 ウイング・ウイング高岡内

● モニュメント



● JR越中中川駅



● 高岡市 藤子・F・不二雄
 ふるさとギャラリー

所 中川1丁目1-30 高岡市美術館2F 時 9:30~17:00
 (入館は16:30まで) 料 一般500円、中高生300円、
 小学生・幼児200円、3歳以下無料 ☎ 0766-20-1170
 休 月曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始



● えふでどう
 絵筆塔

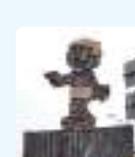
所 古城1-6
 (高岡古城公園 動物園内)



● ふるさと
 ギャラリー前



● なかがわこうさてん
 中川交差点



● しもぜきまちこうさてん
 下関町交差点



● あんないかんぱん
 案内看板

所 高岡市役所前



● 高岡おとぎの森公園

所 佐野1342 料 無料 ☎ 0766-28-6500 新高岡駅から徒歩15分
 交 高岡駅から10分・能越自動車道高岡ICから10分



● ドラえもんの日時計



● ドラえもん tram
 まんようせん
 (万葉線)



本堂(国宝)

8 勝興寺

国宝 重要文化財

本願寺8世蓮如が宮んだ土山御坊に始まり、2度の移転を経た後、伏木古国府に移った浄土真宗本願寺派の寺院です。近世以降、加賀前田家や公家との関係を深め、真宗王国越中における浄土真宗の触頭として権勢をふるいました。

平成10年から23年をかけて大修理が行われ、令和4年に「本堂」と「大広間及び式台」が国宝に指定され、ほか10棟は重要文化財に指定されています。

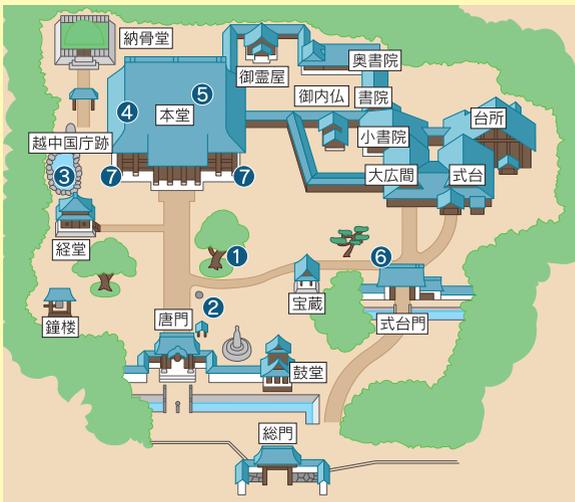
所 伏木古国府17-1 時 9:00~16:30(12月~2月は9:00~16:00)(入場は30分前まで) 料 大人500円、中学生200円、小学生100円 休 無休 電 0766-44-0037 伏木駅から徒歩5分 能越自動車道高岡北ICから15分



本堂 内観



大広間及び式台(国宝)



勝興寺境内地

古代の越中国庁があった場所と伝えられています。周囲を囲む土塁や堀は中世の古国府城の遺構で、唐門前の堀などにその姿をとどめています。



越中国庁跡

境内には3首の万葉歌碑があるよ!

どうして勝興寺で不思議なことが起こるのかな?



勝興寺に伝わる七不思議

- 1 実ならずの銀杏(本堂前)
- 2 天から降った石(本堂前)
- 3 水の潤れない池(本堂南側)
- 4 魔除の柱(本堂内南側の奥)
- 5 雲龍の硯(宝物収蔵庫)
- 6 三葉の松(本堂北側)
- 7 屋根を支える猿(本堂屋根下の四隅)



大伴家持と万葉

万葉の歌人大伴家持は、29歳で越中国守として赴任してきました。美しい自然や人々の暮らしにふれて、在任中に223首を詠み、そのほかのゆかりの歌を含めた337首は、「越中万葉」と呼ばれて今も人々に愛されています。



二上山

ふたつの峰をもち、古代より神の山として崇められ、万葉の歌人大伴家持が歌に詠んだ山です。その後、守山城が築かれ、前田利長公などが居城としました。

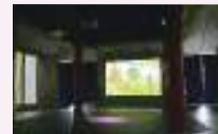
所 東海老坂



高岡市万葉歴史館

万葉集をテーマにした全国で初めての施設で、万葉集に関する豊富な資料を備えた万葉研究の拠点です。越中万葉の世界を楽しく学べる万葉学習エリアや、プロジェクションマッピングなどで万葉を体感できるエリアなどもあります。

所 伏木一宮1丁目11-11 時 9:00~18:00(11月~3月は9:00~17:00)(入館は閉館の45分前まで) 料 大人300円、中学生以下無料 休 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 電 0766-44-5511 伏木駅から徒歩25分 能越自動車道高岡北ICから20分



高岡万葉まつり 「万葉集全20巻朗唱の会」

高岡は、大伴家持ゆかりの「万葉のふるさと」として、「高岡万葉まつり」を開催しています。メインのイベントである「万葉集全20巻朗唱の会」は、三昼夜にわたって4,516首をリレー方式で歌う市民参加型のイベントで、全国から多くの参加者が訪れます。

10月第1金曜・土曜・日曜

所 高岡古城公園 中の島特設水上舞台



9 吉久 (さまのこの町並み)

くにせんていじゆうようでんとあてきけんそふつぐん 国選定重要伝統的建造物群保存地区

か が はん おくら ほつてん べいてく
加賀藩の御蔵が置かれ発展した地。米穀
売買等で成功を取めた町家が残る、「さま
のこ」と呼ばれる格子は棧が細く間隔が細か
いため、繊細な印象を与えています。

所 吉久2丁目・3丁目 車 新吉久または吉久徒歩5分
能越自動車道高岡北ICから15分



高岡市伏木北前船資料館

市指定文化財

かいせん あきもと じゆうたく いごう は
廻船問屋であった旧秋元家住宅の遺構です。船の出入を見張っ
た望楼が残っており、北前船と伏木の歴史を知ることができる
資料館として公開しています。

所 伏木古国府7-49 時 9:00~16:30 料 高校生以上300円、中学生以下無料 休 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 電 0766-44-3999
交 伏木駅から徒歩10分 車 能越自動車道高岡北ICから15分



高岡市伏木気象資料館

くにとうろくゆうけいぶんかざい 国登録有形文化財

ふしき そつごうじょ そつごうじょ
伏木測候所は、明治16年(1883)に、全国初の民間測候所と
して、伏木在住の廻船問屋の藤井能三らにより建設されま
した。二度の移転を経て、明治42年(1909)に現在の場所に移
転されました。洋風木造建築が美しい建物で、平成29年(2017)
に塔屋を復原し、明治時代の外観がよみがえりました。

所 伏木古国府12-5 時 9:00~16:30 料 高校生以上300円、中学生以下無料 休 火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始 電 0766-44-6905
交 伏木駅から徒歩5分 車 能越自動車道高岡北ICから約15分

伏木曳山祭(けんか山)

市指定文化財

ふしき ひき やままつり やま
伏木神社春季例大祭に6基の曳山が町内を巡行し
ます。昼は花山、夜には提灯山になり、曳山と曳山がぶつ
かり合う「かつちゃ」が始まると、その迫力に歓声があが
ります。

所 伏木地内、山町一帯
毎年5月第3土曜



氣多神社

じゆうようぶんかざい 重要文化財

えつちゆう
越中の一ノ宮であり、4月18日の春季例大
祭に奉納される「にらみ獅子(市指定文化財)」
は、頭だけがゆっくり動き、にらんだ参拝客
の厄を払うとされています。本殿は国の重要
文化財に指定。

所 伏木一宮1丁目10-1
電 0766-44-1836



義経岩

よし つね いわ よし つね しゃ
源義経が兄頼朝の追手から逃げ、奥州へ落ち延びる途中、この地でわか雨が晴れるのを
待ったと伝えられ、「雨晴」という地名の由来とされています。



義経社



道の駅 雨晴

なごさひやくせん けいしやうち あまはらし
日本の渚百選に選ばれた景勝地、雨晴海
岸近くにある道の駅。女岩と義経岩が国指
定名勝「おくのほそ道の風景地-有磯海-」
になっており、天候がよければ富山湾越しの
立山連峰を見ることができます。

所 太田24-74 時 9:00~17:00 ※季節によって延長あり(1F情報発信コーナー、2・3F展望デッキ24H開放)
休 年中無休 電 0766-53-5661 車 能越自動車道高岡北ICから15分

国定公園 雨晴海岸

にほん なごさひやくせん 日本の渚百選

よし つね
義経のにわか雨伝説や芭蕉が句を詠んだことでも
知られる海岸。ここは、海岸線に沿って氷見線が通る
スポットでもあり、車窓からの富山湾と立山連峰を楽し
むことができます。

所 太田雨晴
交 雨晴駅から徒歩5分
車 能越自動車道高岡北ICから15分

立山に降り置ける雪を
常夏に見れども飽かず
神からならし
立山に降り置ける雪は、
夏のいま見ても見あきることがない。
神の山だからにちがいない。
大伴家持(巻17・四〇〇一)





卍	寺院	WC	公共トイレ
卍	神社	♿	多目的トイレ
P	駐車場	🚲	レンタルサイクル

伏木エリア



8 勝興寺

9 吉久 (さまのこの町並み)

高岡歴史クイズ

ぜんもん 全問わかるかな？

Q1

前田家の家紋「梅鉢の紋」はどれ？



Q2

金屋町は、江戸時代に藩主前田利長が高岡に産業をおこすためにつくられた町です。その産業とは何でしょうか？



Q3

御車山のなかで1基だけ、車輪が2輪のものがあります。どこの町の山車でしょうか？



Q4

高岡古城公園にある利長像。正しいのはどれ？



Q5

高岡大仏の手のかたち。正しいのはどれ？



Q6

勝興寺には、「七不思議」があるとされています。そのひとつである【雲龍の硯】の不思議は？

